

ネイチャーウォーク

平成 27 年 9 月号

2015. 9. 27 発行

(通巻第 261 号)



公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

あついぞ！熊谷 Oh!あ、そう？ ～大麻生散策 カワラナデシコと会おう～

(秩父鉄道 ひろせ野鳥の森駅)



7月のネイチャーウォークは、熊谷市の荒川大麻生公園を訪ねました。

この日の天気は最高気温 37℃の予報でしたが、暑さに負けず 19 名が集まりました。

ひろせ野鳥の森駅から大麻生公園は歩いてすぐです。公園の指定管理をしている当協会本部の高橋さんから大麻生公園の歴史や、火入れや調査など河原の植物を守る取り組みをお話いただきました。





大麻生公園では子どもたちの虫捕りイベントが開催されていました。大人も負けずに虫を探します！

木陰で目を引いた薄紫の花はヤブランです。秋から冬にかけて実る黒い実は野鳥の大好物。前の冬にこれを目当てにレンジャクがたくさんやってきたそうです。



ギリギリスの声が響く河原の草原を進みます。日差しがじりじりと照り付けます。大麻生には「河原」と名のつく植物が9種あるそうです。ダムによるせき止めなどで河原の環境は減少しており、それらの植物も貴重なものになってしまいました。

大麻生で調査を続けてウン十年の参加者・島田さんの案内で荒川の水辺へ。川風を確かに感じる事ができました。ここで小休止、水分補給はしっかりとお願いします。皆さんからのおすそ分けの梅干しとミニトマトのおいしいこと！



カワラナデシコ探しを続行です。ピンク色の花の多くはコマツナギ（下写真左）。カワラナデシコは…2～3輪咲いているのが見つかりました。「視力検査のよう」との声がありました。つぼみはたくさんありましたよ！時期がちょっと早かったようです。



「野鳥の森」では大きなナナフシモドキが捕まりました。トンボ池ではキイトンボやギンヤンマがみつかりました。



木陰で恒例の Walk 出現認定式。今回は一名が認定されました！リーダーの稲垣さんからオオモノサシトンボのうちわをプレゼント。

この日の熊谷の最高気温は 38.2℃でしたが、多くの生きものと出会えた熱いネイチャーウォークとなりました。皆さんお疲れ様でした。